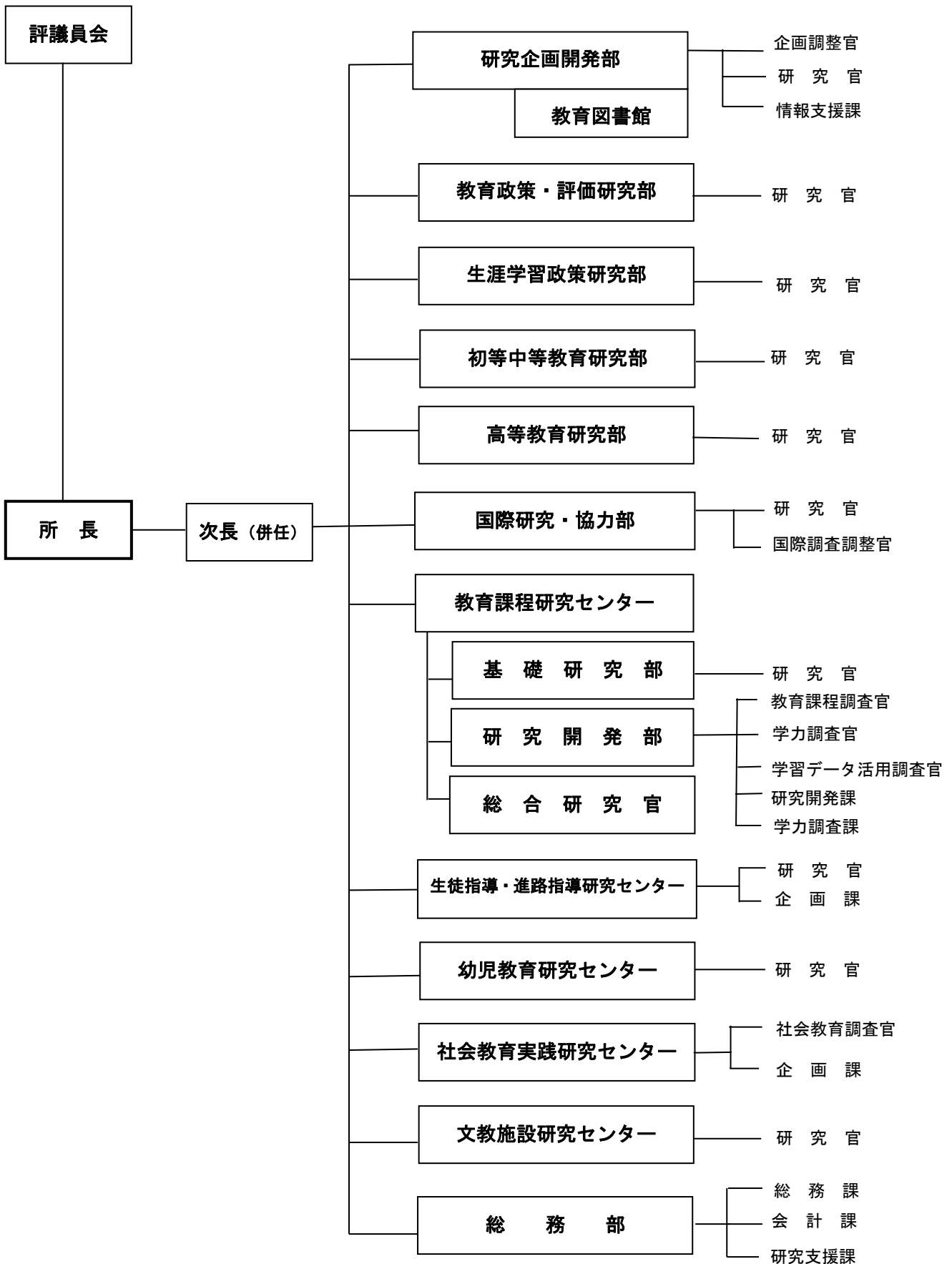


資 料

1. 年 譜

| | |
|-------------|---|
| 6月～8月 | OECD PISA2022（生徒の学習到達度調査）予備調査 |
| 7/27～8/24 | 令和2年度社会教育主事講習[A] |
| 9/3 | 令和2年度第1回評議員会 |
| 9/14～9/18 | 令和2年度図書館司書専門講座 |
| 9/15 | 令和2年度教育研究公開シンポジウム「高度情報技術の進展に応じた教育革新～「学習評価」の充実による教育システムの再構築：みんなで創る「評価の三角形」～」 |
| 9/30～10/2 | 令和2年度博物館長研修 |
| 10/20～10/23 | 令和2年度公民館職員専門講座 |
| 11/9～11/12 | 令和2年度社会教育主事専門講座 |
| 11/16 | OECD グローバル・ティーチング・インサイト：授業ビデオ研究結果公表 |
| 11/20 | 令和2年度全国教育研究所連盟研究協議会 |
| 11/30 | OECD 国際幼児教育・保育従事者調査 2018 第2巻 結果公表 |
| 12/8 | IEA TIMSS（国際数学・理科教育動向調査）2019 結果公表 |
| 12/9～12/11 | 令和2年度博物館学芸員専門講座 |
| 1/21～2/18 | 令和2年度社会教育主事講習[B] |
| 1/26 | 令和2年度全国教育研究所連盟委員会 |
| 2/2～5 | 教育課程研究指定校事業研究協議会 |
| 2/10 | 令和2年度文教施設研究講演会「小中一貫教育校の学校建築（教育者と建築家の対話の促進）－海外と日本の事例から－」 |
| 2/16 | 令和2年度教育改革国際シンポジウム（高度情報技術の進展に応じた教育革新フェイズ2シンポジウム）「ICTを活用した公正で質の高い教育の実現」 |
| 3/16 | プロジェクト研究「高度情報技術の進展に応じた教育革新に関する研究」において実施したウェブ調査結果オンライン報告会 |
| 3/26 | 令和2年度第2回評議員会 |

2. 組織



4. 定員及び予算

(1) 定員 (令和2年度末)

| | (人) |
|--|-----|
| 所 長 | 1 |
| 部長・センター長・総合研究官 | 11 |
| 総括研究官・主任研究官・研究員 | 38 |
| 教育課程調査官・学力調査官・学習データ活用調査官・ 社会教育調査官・国際調査調整官 | 55 |
| 事務職員等 | 29 |
| 計 | 134 |

(2) 予 算

| 事 項 | (単位：千円) | |
|--------------------|-----------|-----------|
| | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 人に伴う経費 | 1,375,583 | 1,406,497 |
| 管理運営経費 | 191,768 | 189,898 |
| 政策研究機能高度化推進経費 | 76,115 | 76,180 |
| 事業経費 | 1,043,014 | 1,013,225 |
| 国際研究協力経費 | 503,632 | 402,675 |
| 民間資金等活用官庁施設維持管理運営等 | 50,242 | 50,895 |
| 合 計 | 3,240,354 | 3,139,370 |

5. 施設等

敷地 【上野庁舎】 3,150 m²

建物 【中央合同庁舎第7号館】

| 区 分 | 延面積 |
|----------------------|----------------------|
| 6階 (所長・次長室、各部・センター等) | 1,939 m ² |
| 5階 (教育課程研究センター等) | 1,058 m ² |
| 19階 (教育図書館書庫) | 598 m ² |
| 合 計 | 3,595 m ² |

【上野庁舎】

| 区 分 | 建面積 | 延面積 |
|------------|--------------------|----------------------|
| 本館 (RC3階建) | 832 m ² | 2,379 m ² |
| 合 計 | 832 m ² | 2,379 m ² |

6. 科学研究費助成事業による研究一覧（令和2年度）

【新規研究課題】

| | 研究種目 | 研究期間 | 研究課題名 | 研究代表者 | 所属 | 交付決定額 | | 合計 |
|----|-------------------|-------|--|---------|------------------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | | | 直接経費 | 間接経費 | |
| 1 | 基盤研究(B) | R2-R6 | 教員の職能成長とその要因に関する実証研究：教員パネル調査の蓄積とその活用 | 妹尾 渉 | 教育政策・評価研究部 | 3,900,000 | 1,170,000 | 5,070,000 |
| 2 | 研究成果公開促進費(学術図書) | R2 | ウイネトカ・プランにおける教職大学院の成立過程 | 宮野 尚 | その他部局等 特別研修員 | 1,300,000 | 0 | 1,300,000 |
| 3 | 研究成果公開促進費(データベース) | R2 | 教育研究所・教育センター刊行論文データベース | 吉岡 亮衛 | その他部局 客員研究員 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| 4 | 研究成果公開促進費(データベース) | R2 | 近代教科書デジタルアーカイブ | 江草 由佳 | 研究企画開発部教育研究情報推進室 | 4,400,000 | 0 | 4,400,000 |
| 5 | 特別研究員奨励費 | R2-R4 | 20世紀アメリカにおける教職大学院間のネットワーク形成とカリキュラム開発 | 宮野 尚 | その他部局等 特別研修員 | 1,300,000 | 0 | 1,300,000 |
| 6 | 基盤研究(C)(一般) | R2-R4 | 共同学校事務室による学校事務改善の成果検証に関する研究 | 藤原 文雄 | 初等中等教育研究部 | 500,000 | 0 | 500,000 |
| 7 | 基盤研究(C)(一般) | R2-R4 | 学校運営協議会と地域学校協働本部の一体的推進のための組織アセスメントに関する研究 | 志々田 まなみ | 生涯学習政策研究部 | 900,000 | 270,000 | 1,170,000 |
| 8 | 基盤研究(C)(一般) | R2-R4 | 制度化後の小中一貫教育に関する検証的研究 | 宮崎 悟 | 教育政策・評価研究部 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 |
| 9 | 基盤研究(C)(一般) | R2-R4 | 地方創生下の公立高校改革にみる教育行政空間の変容に関する事例研究 | 本多 正人 | 教育政策・評価研究部 | 1,000,000 | 300,000 | 1,300,000 |
| 10 | 基盤研究(C)(一般) | R2-R4 | PIAACの調査結果を活用した、日本におけるスキルと仕事と教育のミスマッチの検証 | 廣田 英樹 | 生涯学習政策研究部 | 600,000 | 180,000 | 780,000 |
| 11 | 基盤研究(C)(一般) | R2-R4 | 科学用語の共起ネットワーク分析による数学・理科・情報の教科間全体の構造について | 坂谷内 勝 | 研究企画開発部教育研究情報推進室 | 1,300,000 | 0 | 1,300,000 |
| 12 | 基盤研究(C)(一般) | R2-R5 | 養育者の洞察的受容と応答による幼児の感情表現・調整の発達への影響 | 篠原 郁子 | 生徒指導・進路指導研究センター | 800,000 | 0 | 800,000 |
| 13 | 挑戦的研究(萌芽) | R2-R3 | 寡黙な学習者の認知モデル開発：対話を深い学びに繋げるために | 白水 始 | 初等中等教育研究部 | 2,700,000 | 810,000 | 3,510,000 |
| 14 | 挑戦的研究(萌芽) | R2-R4 | 幼児期における科学的探究心の芽生えから小学校低学年期への接続に関する研究 | 松原 憲治 | 教育課程研究センター基礎研究部 | 2,000,000 | 600,000 | 2,600,000 |
| 15 | 挑戦的研究(萌芽) | R2-R4 | カリキュラム・マネジメントを通じたプロフェッショナル・キャピタル構築に関する研究 | 千々布 敏弥 | 研究企画開発部教育研究情報推進室 | 1,800,000 | 540,000 | 2,340,000 |
| 16 | 挑戦的研究(萌芽) | R2-R3 | 社会情動的スキル(非認知スキル)による理科の好き嫌いの要因の解明 | 吉岡 亮衛 | その他部局 客員研究員 | 2,800,000 | 0 | 2,800,000 |

【継続研究課題】

| | 研究種目 | 研究期間 | 研究課題名 | 研究代表者 | 所属 | 交付決定額 | | 合計 |
|----|-------------|--------|--|--------|------------------|------------|-----------|------------|
| | | | | | | 直接経費 | 間接経費 | |
| 1 | 基盤研究(S)(一般) | H29-R3 | 評価の刷新－学習科学による授業モニタリングシステムの開発と社会実装－ | 白水 始 | 初等中等教育研究部 | 22,500,000 | 6,750,000 | 29,250,000 |
| 2 | 基盤研究(A)(一般) | H29-R3 | 高大接続に資する多面的評価のためのタブレット端末を用いたCBTの総合的研究 | 安野 史子 | 教育課程研究センター基礎研究部 | 5,910,000 | 1,380,000 | 7,290,000 |
| 3 | 基盤研究(A)(一般) | H29-R3 | 学級規模が学力、学習意欲及び社会性の経年変化に与える影響に関するパネル調査研究 | 山森 光陽 | 初等中等教育研究部 | 6,660,000 | 1,800,000 | 8,460,000 |
| 4 | 基盤研究(B)(一般) | H29-R2 | 技術ガバナンス能力を中核に「社会の形成者」を育成するカリキュラムの教科横断的研究 | 上野 耕史 | 教育課程研究センター研究開発部 | 3,100,000 | 930,000 | 4,030,000 |
| 5 | 基盤研究(B)(一般) | H29-R3 | 授業研究を通じたプロフェッショナル・キャピタルの構築に関する実証的研究 | 千々布 敏弥 | 研究企画開発部教育研究情報推進室 | 3,000,000 | 900,000 | 3,900,000 |
| 6 | 基盤研究(B)(一般) | H30-R2 | 理科における論述能力の経年変化に関する分析研究 | 猿田 祐嗣 | 教育課程研究センター基礎研究部 | 4,100,000 | 1,230,000 | 5,330,000 |
| 7 | 基盤研究(B)(一般) | R1-R3 | 生徒と歴史教育との学習レリバンズ構築に関する事例収集・分析とそのデータベース化 | 二井 正浩 | 教育課程研究センター基礎研究部 | 5,000,000 | 1,500,000 | 6,500,000 |
| 8 | 基盤研究(B)(一般) | R1-R4 | 「新たな調査票」の開発による「いじめ追跡調査」の継承と発展 | 滝 充 | その他部局 客員研究員 | 3,460,000 | 960,000 | 4,420,000 |
| 9 | 基盤研究(B)(一般) | R1-R3 | 高等学校数学科における「授業研究コミュニティ」の形成に関する研究 | 長尾 篤志 | 教育課程研究センター研究開発部 | 4,210,000 | 1,080,000 | 5,290,000 |
| 10 | 基盤研究(B)(一般) | R1-R3 | M I N T 教科の教育が生徒の人格形成に果たす役割と寄与度についての日独比較研究 | 吉岡 亮衛 | その他部局 客員研究員 | 3,300,000 | 990,000 | 4,290,000 |
| 11 | 基盤研究(B)(一般) | R1-R4 | 大規模国際調査の授業ビデオを用いた授業実践の質的変容の分析と授業改善に関する研究 | 松原 憲治 | 教育課程研究センター基礎研究部 | 3,970,000 | 870,000 | 4,840,000 |
| 12 | 基盤研究(C)(一般) | H29-R3 | カリキュラムと学校、学級及び家庭環境の影響を多面的に捉えるTIMSS理科の研究 | 萩原 康仁 | 教育課程研究センター基礎研究部 | 0 | 0 | 0 |
| 13 | 基盤研究(C)(一般) | H29-R2 | 中堅教員の職能形成過程の実証研究：既存の教員縦断調査を活用したフォローアップ調査 | 妹尾 渉 | 教育政策・評価研究部 | 0 | 0 | 0 |
| 14 | 基盤研究(C)(一般) | H29-R3 | 伝統的な歌唱を稽古する子どもの歌い方の分析と音楽授業における歌唱モデルの構築 | 志民 一成 | 教育課程研究センター研究開発部 | 0 | 0 | 0 |
| 15 | 基盤研究(C)(一般) | H30-R3 | 子どもの貧困と不平等：社会的正義に基づく社会政策の再検討 | 卯月 由佳 | 初等中等教育研究部 | 200,000 | 0 | 200,000 |
| 16 | 基盤研究(C)(一般) | H30-R3 | 「チームとしての学校」を機能させるマネジメントシステムの開発に関する日英比較研究 | 植田 みどり | 教育政策・評価研究部 | 700,000 | 0 | 700,000 |
| 17 | 基盤研究(C)(一般) | H30-R3 | 幼児期・幼小接続期における集中没頭・弛緩発散と社会情動的スキルの検討 | 堀越 紀香 | 幼児教育研究センター | 600,000 | 0 | 600,000 |
| 18 | 基盤研究(C)(一般) | H30-R3 | 読解テキスト(ノンフィクション)の難度に基づく高等学校国語科カリキュラムの開発 | 大滝 一登 | 教育課程研究センター研究開発部 | 200,000 | 0 | 200,000 |
| 19 | 基盤研究(C)(一般) | H30-R3 | 道德教育カリキュラムの内容構成に関する基礎的研究 | 西野 真由美 | 教育課程研究センター基礎研究部 | 900,000 | 0 | 900,000 |
| 20 | 基盤研究(C)(一般) | H30-R2 | 「書くこと」の記述過程におけるコンピュータによる学習支援の可能性の探究 | 杉本 直美 | 教育課程研究センター研究開発部 | 500,000 | 150,000 | 650,000 |
| 21 | 基盤研究(C)(一般) | H30-R4 | 母集団モデルと多次元項目反応モデルを用いた「情報活用能力調査」の推定モデルの構築 | 巖 晶 | 国際研究・協力部 | 400,000 | 0 | 400,000 |
| 22 | 基盤研究(C)(一般) | R1-R3 | 学習形態の多様化に対応した中学校普通教室の広さに関する実証研究 | 森 政之 | 文教施設研究センター フェロー | 1,100,000 | 0 | 1,100,000 |
| 23 | 基盤研究(C)(一般) | R1-R3 | 中学校理科の物理領域及び物理基礎、物理における学習指導要領に関する研究 | 遠山 一郎 | 教育課程研究センター研究開発部 | 500,000 | 0 | 500,000 |
| 24 | 基盤研究(C)(一般) | R1-R4 | 「教育構成の整合」理論とその実効化を促進する大学教育開発の研究 | 加藤 かおり | 生涯学習政策研究部 | 800,000 | 240,000 | 1,040,000 |
| 25 | 基盤研究(C)(一般) | R1-R4 | 学校横断的な研究開発学校の分析と評価に関する研究－資質・能力に着目して－ | 福本 徹 | 生涯学習政策研究部 | 700,000 | 0 | 700,000 |
| 26 | 基盤研究(C)(一般) | R1-R3 | 中等教育理科における「課題の設定」に着目した学習プログラム及び評価方法の研究 | 野内 頼一 | 教育課程研究センター研究開発部 | 900,000 | 270,000 | 1,170,000 |
| 27 | 挑戦的研究(萌芽) | H30-R3 | 学校評価の実効性を高める条件を導出するための現状分析研究 | 橋本 昭彦 | 教育政策・評価研究部 | 1,100,000 | 330,000 | 1,430,000 |
| 28 | 挑戦的研究(萌芽) | H30-R3 | 手書きの数学記述式解答を対象とした文字・図形認識による採点支援システム | 安野 史子 | 教育課程研究センター基礎研究部 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 |
| 29 | 若手研究 | R1-R4 | 学校施設複合化の地域における価値の定量化－開かれた学校に向けて－ | 高草木 伸 | 文教施設研究センター フェロー | 700,000 | 0 | 700,000 |
| 30 | 若手研究 | R1-R3 | 国立大学事務職員のキャリア形成とモチベーション | 渡辺 恵子 | 教育政策・評価研究部 | 300,000 | 0 | 300,000 |
| 31 | 研究活動スタート支援 | R1-R3 | 高校における組織レジリエンス構築のための条件解明に関する研究 | 福島 真治 | 国際研究・協力部 | 200,000 | 0 | 200,000 |

7. 外国人来訪者一覧

| 年月日 | 訪問者 | 国籍等 | 役職名 | 来所の目的 |
|------------------------|-------------------------|------|---|--------------|
| 令和3年 2月15日 2月19日 | ジョン・オージェリー(John Augeri) | フランス | イルドフランスデジタル大学(パリ)プログラムディレクター 京都大学客員研究員 | 学校施設に関する情報交換 |

8. 外部研究者一覧

(1) 客員研究員(9名)

① 総括客員研究員(1名)

| 氏名 | 所属等 | 調査研究 | 専門分野 | 期間 |
|-------|-----------------|--|-------------------|--------------|
| 深堀 聡子 | 九州大学教育改革推進本部 教授 | 国際研究協力事業「チューニングによる大学教育のグローバル質保証-テスト問題バンクの取組」(チューニング情報拠点の運営を含む) | 高等教育論、比較教育学、教育社会学 | 2.4.1～3.3.31 |

② 客員研究員(8名)

| 氏名 | 所属等 | 調査研究 | 専門分野 | 期間 |
|-------|--------------------------------|---|--------------------------------|--------------|
| 吉岡 亮衛 | 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 客員研究員 | 国際共同比較等調査研究 OECD・PIAAC(国際成人力調査)等 | 教育情報学、科学教育 | 2.4.1～3.3.31 |
| 飯塚 真也 | 東京大学高大接続研究開発センター 特任助教 | プロジェクト研究「高度情報技術の進展に応じた教育革新に関する研究」 | 学習科学・教師教育 | 2.4.1～3.3.31 |
| 齊藤 萌木 | 東京大学高大接続研究開発センター 特任助教 | プロジェクト研究「高度情報技術の進展に応じた教育革新に関する研究」 | 学習科学・科学教育 | 2.4.1～3.3.31 |
| 露口 健司 | 愛媛大学大学院教育学研究科 教授 | プロジェクト研究「高度情報技術の進展に応じた教育革新に関する研究」 | 教育学 (社会関係資本、リーダーシップ、学校改善、教育行政) | 2.4.1～3.3.31 |
| 山田 文康 | 静岡大学情報学部 名誉教授 | OECD-PISA調査事業を含む、国際共同研究に関わる事業全般 | データ科学(Data Science) | 2.4.1～3.3.31 |
| 田中 孝一 | 川村学園女子大学文学部日本文化学科 非常勤講師 | OECD-PISA調査事業を含む、国際共同研究に関わる事業全般 | 国語科教育論、国語科教育課程論 | 2.4.1～3.3.31 |
| 滝 充 | 国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター 客員研究員 | いじめ追跡調査の実施、生徒指導資料等の作成、生徒指導に係る研究に関する指導助言 | 生徒指導 | 2.4.1～3.3.31 |
| 長澤 悟 | 東洋大学 名誉教授 | 文教施設研究センターが行う調査研究 プロジェクト研究「児童生徒の安全・安心と学校空間に関する調査研究」等 | 建築計画学 | 2.4.1～3.3.31 |

(2) フェロー(38名)

① 上席フェロー(4名)

| 氏名 | 所属等 | 調査研究 | 所属する部 | 専門分野 | 期間 |
|--------|---|---|------------|---------------------------|--------------|
| 金子 元久 | 筑波大学大学研究センター 特命教授 | プロジェクト研究「高校生の高等教育進学動向に関する調査研究」 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 高等教育研究部 | 高等教育論、教育社会学 | 2.4.1～3.3.31 |
| 無藤 隆 | 白梅学園大学大学院子ども学研究科 特任教授 | 「幼児教育研究センター活動全般」 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 幼児教育研究センター | 発達心理学・教育心理学、幼児教育・保育、小学校教育 | 2.4.1～3.3.31 |
| 秋田 喜代美 | 東京大学大学院教育学研究科 教授 発達保育実践政策学センター センター長 | 「幼児教育研究センター活動全般」 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 幼児教育研究センター | 保育学、教育心理学、授業研究 | 2.4.1～3.3.31 |
| 神長 美津子 | 國學院大学人間開発学部 教授 | 「幼児教育研究センター活動全般」 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 幼児教育研究センター | 幼児教育、保育、学校教育 | 2.4.1～3.3.31 |

②フェロー（34名）

| 氏名 | 所属等 | 調査研究 | 所属する部 | 専門分野 | 期間 |
|--------|---|---|-----------|------------------------------|--------------|
| 笹井 宏益 | 玉川大学学術研究所高等教育開発センター 教授 | PIAACにかかる調査研究事業 | 生涯学習政策研究部 | 生涯教育学、継続高等教育論 | 2.4.1～3.3.31 |
| 井上 昌幸 | 栃木県立足利工業高等学校 教頭 | OECD・PIAACのほか、生涯学習・社会教育の政策・実践に関する研究に、同人の専門的な知識・経験等に応じて協力 | 生涯学習政策研究部 | 生涯学習論、社会教育行政 | 2.4.1～3.3.31 |
| 町田 大輔 | 国連大学サステナビリティ高等研究所大学院プログラム事務局長 上席プログラムコーディネーター | PIAACにかかる調査研究事業 | 生涯学習政策研究部 | 国際共同比較等調査、生涯学習論 | 2.4.1～3.3.31 |
| 益川 弘如 | 聖心女子大学現代教養学部教育学科 教授 | プロジェクト研究「高度情報技術の進展に応じた教育革新に関する研究」を中心とした初等中等教育に係る調査研究等 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 初等中等教育研究部 | 学習科学、教育工学、協調学習 | 2.4.1～3.3.31 |
| 桐生 崇 | 文部科学省初等中等教育局企画官(命)学びの先端技術活用推進室長 | プロジェクト研究「高度情報技術の進展に応じた教育革新に関する研究」を中心とした初等中等教育に係る調査研究等 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 初等中等教育研究部 | 教育行政 | 2.4.1～3.3.31 |
| 板倉 寛 | 文部科学省初等中等教育局教育課程課教育課程企画室長 | プロジェクト研究「高度情報技術の進展に応じた教育革新に関する研究」を中心とした初等中等教育に係る調査研究等 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 初等中等教育研究部 | 教育行政 | 2.4.1～3.3.31 |
| 佐藤 有正 | 文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課専門官(命)学びの先端技術活用推進室長補佐 | プロジェクト研究「高度情報技術の進展に応じた教育革新に関する研究」を中心とした初等中等教育に係る調査研究等 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 初等中等教育研究部 | 教育行政 | 2.4.1～3.3.31 |
| 白井 俊 | 独立行政法人大学入試センター 審議役 | プロジェクト研究「高度情報技術の進展に応じた教育革新に関する研究」を中心とした初等中等教育および高大接続に係る調査研究等 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 初等中等教育研究部 | 教育行政 | 2.4.1～3.3.31 |
| 小林 雅之 | 桜美林大学総合研究機構 教授 | プロジェクト研究「高校生の高等教育進学動向に関する調査研究」 その他、同人の専門的な知識、技能、経験に応じて本研究所の活動に協力 | 高等教育研究部 | 教育社会学、高等教育論 | 2.4.1～3.3.31 |
| 岸本 喜久雄 | 東京工業大学 名誉教授 | 国際研究・協力事業「チューニングによる大学教育のグローバル質保証-テスト問題バンクの取組」に係る調査研究等、同人の専門的な知識、技能、経験に応じて本研究所の活動に協力 | 高等教育研究部 | 機械工学 | 2.4.1～3.3.31 |
| 豊 浩子 | 明治学院大学国際学部国際学科 非常勤講師 | 教育政策における米国のエビデンスの活用に関する情報収集及び専門的助言。 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 国際研究・協力部 | 教育社会学 | 2.4.1～3.3.31 |
| 岸本 睦久 | 文部科学省総合教育政策局調査企画課 外国調査官 | 外国の教育に関する政策に係る基礎的な事項の調査及び研究(国際研究・協力部の所掌事務) その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 国際研究・協力部 | アメリカの教育、生涯学習 | 2.4.1～3.3.31 |
| 高谷 亜由子 | 文部科学省総合教育政策局調査企画課 外国事情分析調査官 | 外国(ドイツ及びEU)の教育に関する政策に係る基礎的な事項の調査及び研究(国際研究・協力部の所掌事務) その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 国際研究・協力部 | ドイツ及びEUの教育政策・教育事情一般 | 2.4.1～3.3.31 |
| 古阪 肇 | 文部科学省総合教育政策局調査企画課 専門職 | 外国(英国)の教育に関する政策に係る基礎的な事項の調査及び研究(国際研究・協力部の所掌事務) その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 国際研究・協力部 | イギリスの教育、比較教育 | 2.4.1～3.3.31 |
| 小島 佳子 | 文部科学省総合教育政策局調査企画課 外国調査第一係長 | 外国(フランス)の教育に関する政策に係る基礎的な事項の調査及び研究(国際研究・協力部の所掌事務) その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 国際研究・協力部 | フランスの教育 | 2.4.1～3.3.31 |
| 新井 聡 | 文部科学省総合教育政策局調査企画課 外国調査第二係長 | 外国(中国)の教育に関する政策に係る基礎的な事項の調査及び研究(国際研究・協力部の所掌事務) その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 国際研究・協力部 | 中国の教育政策・教育事情、社会人類学 | 2.4.1～3.3.31 |
| 田中 光晴 | 文部科学省総合教育政策局調査企画課 専門職 | 外国(韓国)の教育に関する政策に係る基礎的な事項の調査及び研究(国際研究・協力部の所掌事務) その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 国際研究・協力部 | 韓国の教育、教育制度 | 2.4.1～3.3.31 |
| 櫻井 直輝 | 会津大学短期大学部幼児教育学科 専任講師 | OECD-PISA調査事業を含む、国際共同研究に関わる事業全般 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 国際研究・協力部 | 教育行政、教育財政 | 2.4.1～3.3.31 |
| 丸山 英樹 | 上智大学総合グローバル学部 教授 | 日中韓国立教育政策研究所長会議に関する専門的知見の提供・協力 ユネスコ活動への協力に関する専門的知見の提供・協力 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に関する協力 | 国際研究・協力部 | 比較教育学、教育社会学、国際教育協力論、ESDの学術研究 | 2.4.1～3.3.31 |

| 氏名 | 所属等 | 調査研究 | 所属する部 | 専門分野 | 期間 |
|--------|--|--|-----------------|-------------------------|---------------|
| 吉富 芳正 | 明星大学 教授 | プロジェクト研究「学校における教育課程編成の実証的研究」 その他、同人の専門的な知識、技能、経験に応じて本研究所の活動に協力 | 教育課程研究センター | 教育課程論・教育課程行政 | 2.4.1～3.3.31 |
| 松尾 知明 | 法政大学キャリアデザイン学部 教授 | プロジェクト研究「学校における教育課程編成の実証的研究」 その他、同人の専門的な知識、技能、経験に応じて本研究所の活動に協力 | 教育課程研究センター | カリキュラム論、多文化教育 | 2.4.1～3.3.31 |
| 堀田 龍也 | 東北大学大学院情報科学研究科 教授 | プロジェクト研究「学校における教育課程編成の実証的研究」 その他、同人の専門的な知識、技能、経験に応じて本研究所の活動に協力 | 教育課程研究センター | 情報教育、教育工学 | 2.4.1～3.3.31 |
| 中川 哲 | 文部科学省初等中等教育局プログラミング教育戦略マネージャー | プロジェクト研究「学校における教育課程編成の実証的研究」 その他、同人の専門的な知識、技能、経験に応じて本研究所の活動に協力 | 教育課程研究センター | プログラミング教育 | 2.4.1～3.3.31 |
| 倉元 直樹 | 東北大学高度教養教育・学生支援機構高等教育開発部門入試開発室 教授 | IEA 国際数学・理科教育動向調査(TIMSS) その他、同人の専門的な知識、技能、経験に応じて本研究所の活動に協力 | 教育課程研究センター | 教育心理学 | 2.4.1～3.3.31 |
| 津金 美智子 | 名古屋学芸大学ヒューマンケア学部子どもケア学科幼児保育専攻 教授 | 「幼児教育研究センター活動全般」 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 幼児教育研究センター | 幼児教育 | 2.4.1～3.3.31 |
| 湯川 秀樹 | 文部科学省初等中等教育局 視学官(併)教科調査官 | 「幼児教育研究センター活動全般」 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 幼児教育研究センター | 幼児教育 | 2.4.1～3.3.31 |
| 内田 千春 | 東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科 教授 | 「OECD国際幼児教育・保育従事者調査(International ECEC Staff Survey)」 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 幼児教育研究センター | 幼児教育学・発達心理学・比較教育・異文化間教育 | 2.4.1～3.3.31 |
| 門田 理世 | 西南学院大学人間科学部人間科学研究科 教授 | 「OECD国際幼児教育・保育従事者調査(International ECEC Staff Survey)」 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 幼児教育研究センター | 乳幼児教育学 | 2.4.1～3.3.31 |
| 鈴木 正敏 | 兵庫教育大学学校教育研究科教育実践高度化専攻小学校教員養成特別コース 准教授 | 「OECD国際幼児教育・保育従事者調査(International ECEC Staff Survey)」 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 幼児教育研究センター | 幼児教育 | 2.4.1～3.3.31 |
| 齋藤 福栄 | 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構施設部参事 | 「OECD-GNEELE(Group of National Experts on Effective Learning Environments効果的な学習環境に関する専門家会合)」に関すること その他、同人の専門的な知識・経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 文教施設研究センター | 文教施設に関すること | 2.4.1～3.3.31 |
| 森 政之 | 文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部施設企画課長 | 「OECD-GNEELE(Group of National Experts on Effective Learning Environments効果的な学習環境に関する専門家会合)」に関すること その他、同人の専門的な知識・経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 文教施設研究センター | 文教施設に関すること | 2.4.1～3.3.31 |
| 高草木 伸 | 厚労省医政局医事課死因究明等企画調査室 室長補佐 | 「OECD-GNEELE(Group of National Experts on Effective Learning Environments効果的な学習環境に関する専門家会合)」に関すること その他、同人の専門的な知識・経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 文教施設研究センター | 文教施設に関すること | 2.4.1～3.3.31 |
| 馬場 祐次郎 | 一般社団法人全国社会教育委員連合 副会長・常務理事 | 「社会教育活動の実態に関する基本調査事業」 「社会教育事業の開発・展開に関する調査研究事業」 「奉仕活動・体験活動の推進・定着のための研究開発」 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ当研究所の活動に協力 | 社会教育実践研究センター | 生涯学習、社会教育 | 2.4.1～3.3.31 |
| 立石 慎治 | 国立大学法人筑波大学 教学マネジメント室 助教 | 「生徒指導・進路指導に係る調査研究」 国際研究・協力事業「チューニングによる大学教育のグローバル質保証-テスト問題バンクの取組」に係る調査研究 その他、同人の専門的な知識若しくは技能又は経験に応じ、本研究所の活動に協力 | 生徒指導・進路指導研究センター | 高等教育論、キャリア教育論、教育社会学 | 2.4.10～3.3.31 |

(3) 特別研修員(2名)

| 氏名 | 所属等 | 調査研究課題 | 受入れ研究官 | 期間 |
|-------|--|-------------------------------|-------------------------------|--------------|
| 宮野 尚 | 東京学芸大学教育学部 非常勤講師 日本学術振興会 特別研究員(PD) | 20世紀アメリカにおける教職大学院の成立と展開 | 教育政策・評価研究部 総括研究官 橋本昭彦 | 2.4.1～3.3.31 |
| 小林 優子 | 筑波大学大学院人間総合科学研究科 学校教育学専攻在学中 日本学術振興会 特別研究員(DC2) | 探究活動における教科横断的な学習とNOSの理解に関する研究 | 教育課程研究センター基礎研究部 総括研究官 松原憲治 | 2.4.1～3.3.31 |

(4) 研究補助者(10名)

| 氏名 | 所属大学院 | 従事する調査研究 | 受入れ研究官 | 期間 |
|--------|--|--|-------------------------------|--------------|
| 利根川 明子 | 東京大学大学院教育学研究科博士課程6年 | プロジェクト研究「教員の配置等に関する教育政策の実証に関する研究」 | 研究企画開発部 総括研究官 猪股 志野 | 2.4.1～3.3.31 |
| 飯村 周平 | 日本学術振興会 特別研究員(PD) | プロジェクト研究「教員の配置等に関する教育政策の実証に関する研究」 | 研究企画開発部 総括研究官 猪股 志野 | 2.4.1～3.3.31 |
| 前田 圭介 | 東京大学大学院教育学研究科修士課程修了 | プロジェクト研究「教育の効果に関する調査研究」 | 教育政策・評価研究部 総括研究官 妹尾 渉 | 2.4.1～3.3.31 |
| 中村 恵佑 | 東京大学大学院教育学研究科博士後期課程1年 | プロジェクト研究「教育の効果に関する調査研究」 | 教育政策・評価研究部 総括研究官 妹尾 渉 | 2.4.1～3.3.31 |
| 大島 隆太郎 | 東京大学大学院教育学研究科学校教育高度化専攻学校開発政策コース博士課程在学中 | プロジェクト研究「教育の効果に関する調査研究」 | 教育政策・評価研究部 総括研究官 妹尾 渉 | 2.4.1～3.3.31 |
| 八重樫 美樹 | お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科1年 | 幼児期からの育ち・学びとプロセスの質に関する研究 | 幼児教育研究センター 総括研究官 掘越 紀香 | 2.4.1～3.3.31 |
| 田中 祐児 | 東京大学大学院教育学研究科修士課程1年 | プロジェクト研究「幼児期からの育ち・学びとプロセスの質に関する研究」 | 幼児教育研究センター 総括研究官 掘越 紀香 | 2.4.1～3.3.31 |
| 篠沢 薫 | 東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科3年 | プロジェクト研究「幼児期からの育ち・学びとプロセスの質に関する研究」 | 幼児教育研究センター 総括研究官 掘越 紀香 | 2.4.1～3.3.31 |
| 赤山 みほ | 筑波大学大学院図書館情報メディア研究科博士後期課程 | 社会教育活動の実態に関する基本調査事業及び社会教育事業の開発・展開に関する調査研究事業 | 社会教育実践研究センター 社会教育調査官 山田 智章 | 2.4.1～3.3.31 |
| 齋藤 善則 | 埼玉大学大学院理工学研究科生命科学系専攻博士前期課程修了 | IEA国際数学・理科教育動向調査(TIMSS)の遂行に関連する下記の内容 ・調査問題の和訳・検討・整理 ・調査データの集計・整理 ・結果分析及び報告書編集の補助 ・調査に係る会議の運営支援 | 教育課程研究センター 総合研究官 銀島 文 | 2.5.1～3.3.31 |

9. 所内講演会・部内研究会等一覧

| 年月日 | 発表者 | タイトル | 研究部・センター |
|------------|---|--|------------|
| 令和3年 2月10日 | 早田 清宏(文教施設研究センター総括研究官) 長澤 悟(国立教育政策研究所客員研究員, 教育環境研究所所長, 東洋大学名誉教授) Kit Ku(Hayball Associate) 伏木 久始(信州大学学術研究院・教育学系教授) 峯村 均(信濃町立信濃小中学校初代校長) 関口 浪男(株式会社エーシーエ設計取締役副会長) 小林 義尚(長野県信濃町教育委員会総務教育係長) | 令和2年度国立教育政策研究所文教施設研究講演会 小中一貫教育校の学校建築(教育者と建築家の対話の促進)ー海外と日本の事例からー | 文教施設研究センター |

10. 所内委員一覧

[◎は議長]

研究所会議

- 中川 健朗 所長（～R2. 12. 31）
浅田 和伸 所長（R3. 1. 1～）
◎佐藤 安紀 次長
牧野 映也 総務部長
石崎 宏明 研究企画開発部長
渡邊 恵子 教育政策・評価研究部長
佐藤 安紀 生涯学習政策研究部長（併）
手塚 健郎 生涯学習政策研究部副部長
藤原 文雄 初等中等教育研究部長
佐藤 安紀 高等教育研究部長（併）
濱中 義隆 高等教育研究部副部長
佐藤 透 国際研究・協力部長
笹井 弘之 教育課程研究センター長（～R2. 6. 30）
鈴木 敏之 教育課程研究センター長（R2. 7. 1～）
猿田 祐嗣 教育課程研究センター基礎研究部長
銀島 文 教育課程研究センター総合研究官
清水 正樹 教育課程研究センター研究開発部副部長
御厩 祐司 生徒指導・進路指導研究センター長
（～R2. 10. 8）
堀 清一郎 生徒指導・進路指導研究センター長（命）
（R2. 10. 9～）
渡邊 恵子 幼児教育研究センター長（併）
上田 浩士 社会教育実践研究センター長
丹沢 広行 文教施設研究センター長

調査研究戦略会議

- ◎佐藤 安紀 次長
牧野 映也 総務部長
石崎 宏明 研究企画開発部長
久留主 豊 総務部研究支援課長
そのほか、業務の内容等に応じて各部・センターの中から所長が指名する者

研究倫理審査委員会

- ◎佐藤 安紀 次長
石崎 宏明 研究企画開発部長
猿田 祐嗣 教育課程研究センター基礎研究部長
丹沢 広行 文教施設研究センター長
朴澤 泰男 高等教育研究部総括研究官

紀要編集会議

- ◎石崎 宏明 研究企画開発部長
橋本 昭彦 教育政策・評価研究部総括研究官
志々田まなみ 生涯学習政策研究部総括研究官
山森 光陽 初等中等教育研究部総括研究官
濱中 義隆 高等教育研究部総括研究官（副部長）
卯月 由佳 国際研究・協力部総括研究官
二井 正浩 教育課程研究センター基礎研究部総括研究官

11. 国立教育政策研究所著作刊行物

1 報告書・資料

| 刊行物名 | 刊行年月 | 担当部局 |
|---|---------|-----------------|
| 令和元年度 フェイズ1シンポジウム報告書(プロジェクト研究「高度情報技術の進展に応じた教育革新に関する研究」) 高度情報技術を活用した全ての子供の学びの質の向上に向けて(フェイズ1シンポジウム報告書) | 令和2年3月 | 初等中等教育研究部 |
| 令和2年度 教育研究公開シンポジウム(プロジェクト研究「高度情報技術の進展に応じた教育革新に関する研究」) 「学習評価」の充実による教育システムの再構築: みんなで創る「評価の三角形」(フェイズ2中間シンポジウム報告書) | 令和2年12月 | 初等中等教育研究部 |
| 教員環境の国際比較: OECD国際教員指導環境調査(TALIS)2018報告書[第2巻] —専門職としての教員と校長— | 令和2年9月 | 国際研究・協力部 |
| 令和2年度全国学力・学習状況調査 解説資料 小学校 国語 | 令和2年7月 | 教育課程研究センター |
| 令和2年度全国学力・学習状況調査 解説資料 小学校 算数 | 令和2年7月 | 教育課程研究センター |
| 令和2年度全国学力・学習状況調査 解説資料 中学校 国語 | 令和2年7月 | 教育課程研究センター |
| 令和2年度全国学力・学習状況調査 解説資料 中学校 数学 | 令和2年7月 | 教育課程研究センター |
| 令和2年度全国学力・学習状況調査 調査問題活用の参考資料 小学校 国語・算数 | 令和2年10月 | 教育課程研究センター |
| 令和2年度全国学力・学習状況調査 調査問題活用の参考資料 中学校 国語 | 令和2年10月 | 教育課程研究センター |
| 令和2年度全国学力・学習状況調査 調査問題活用の参考資料 中学校 数学 | 令和2年10月 | 教育課程研究センター |
| 平成29年度～令和3年度プロジェクト研究「報告書2 諸外国の教育課程における人間性の涵養」 | 令和3年3月 | 教育課程研究センター |
| TIMSS2019算数・数学教育/理科教育の国際比較—国際数学・理科教育動向調査の2019年調査報告書— | 令和3年3月 | 教育課程研究センター |
| 生徒指導リーフlet.3S「発達障害と生徒指導～自尊感情への配慮～」 | 令和2年7月 | 生徒指導・進路指導研究センター |
| 生徒指導リーフlet.14S「不登校の予防～発達障害の特性と不登校リスク～」 | 令和2年7月 | 生徒指導・進路指導研究センター |
| 生徒指導リーフlet.15S「『中1ギャップ』の真実～発達障害の特性に応じた小中のつながり～」 | 令和2年7月 | 生徒指導・進路指導研究センター |
| 学校施設のエネルギー使用実態等調査報告書(令和元年度) | 令和2年9月 | 文教施設研究センター |
| 令和2年度 国立教育政策研究所 文教施設研究講演会 「小中一貫教育校の学校建築(教育者と建築家の対話の促進)—海外と日本の事例から—」報告書 | 令和3年2月 | 文教施設研究センター |
| 学校施設のエネルギー使用実態等調査フォローアップ報告書 | 令和3年3月 | 文教施設研究センター |
| 令和元年度～令和2年度プロジェクト研究 「児童生徒の安全・安心と学校空間に関する調査研究」報告書 | 令和3年3月 | 文教施設研究センター |

2 広報誌

| | | |
|-------------------------------------|---------|---------|
| NIER NEWS(国立教育政策研究所広報) (第203号～206号) | (年4回発行) | 研究企画開発部 |
|-------------------------------------|---------|---------|

12. 教育図書館の活動

(1) 利用統計(令和2年度)

ア. 一般公開の開館日数*1 0 日 (前年度 221日)

イ. 利用者数 1,529 人 (前年度 5,032人)

| 利用者 | 月 | | | | | | | | | | | | 合計 |
|-------------|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| <所内・省内> | 32 | 11 | 109 | 141 | 138 | 151 | 174 | 147 | 142 | 171 | 162 | 151 | 1,529 |
| (内訳) 所員 | 16 | 11 | 72 | 105 | 108 | 112 | 118 | 108 | 99 | 140 | 121 | 105 | 1,115 |
| 研究補助者等 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 2 | 1 | 2 | 12 |
| 文部科学省等職員 | 15 | 0 | 35 | 36 | 30 | 39 | 55 | 39 | 40 | 29 | 40 | 44 | 402 |
| <所外>*1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 教科書利用者数(内数) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 32 | 11 | 109 | 141 | 138 | 151 | 174 | 147 | 142 | 171 | 162 | 151 | 1,529 |

ウ. 利用冊数 2,527 冊 (前年度 20,195冊)

| <所内(貸出・利用数)> | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 利用者区分 | 月 | | | | | | | | | | | | 合計 |
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 所員 | 32 | 16 | 204 | 176 | 129 | 177 | 113 | 84 | 99 | 785 | 126 | 108 | 2,049 |
| 研究補助者等 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 | 3 | 8 |
| 文部科学省等職員 | 6 | 2 | 51 | 61 | 17 | 47 | 51 | 28 | 47 | 93 | 38 | 29 | 470 |
| 合計 | 38 | 18 | 255 | 237 | 146 | 224 | 164 | 112 | 146 | 879 | 168 | 140 | 2,527 |

<所外(利用数)>*1

| 出納資料の種別 | 月 | | | | | | | | | | | | 合計 |
|-------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 一般図書及び雑誌等 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 教科書 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| マイクロフィルムリール | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

エ. 参考質問受付(レファレンスサービス)件数 466 件 (前年度 1,409件)

オ. 文献複写・図書借用

所外への依頼

複写物 222 件 (前年度 285件)

現物貸借 19 件 (前年度 20件)

所外からの依頼の受付

複写物 822 件 (前年度 473件)

現物貸借 119 件 (前年度 37件)

カ. デジタル提供数*2 450 件

キ. データベースアクセス数

教育研究論文索引 17,805 件

近代教科書デジタルアーカイブ 92,616 件

*1: 令和2年度は一般利用者の開館サービスを休止。

*2: オンラインで資料を提供するサービス。令和2年7月より開始。

(2) 蔵書等統計(令和2年度)

ア. 蔵書数 532,726 冊 (前年度 549,739冊)
 イ. 年間増加冊数 2,797 冊 (" 2,969冊)
 ウ. 継続購入雑誌数 90 誌 (" 90誌)

エ. 蔵書統計(和洋・分類・資料種類別)

(単位:冊数)

| 和 書 | 前年度 | 増加冊数 | 除籍冊数 | 蔵書冊数 |
|----------------|---------|-------|--------|---------|
| 0 総記 | 19,884 | 97 | | 19,981 |
| 1 哲学 | 9,449 | 55 | | 9,504 |
| 2 歴史 | 14,715 | 47 | | 14,762 |
| 3 社会科学 | 28,926 | 424 | | 29,350 |
| 37 教育 | 78,809 | 914 | | 79,723 |
| 4 自然科学 | 8,027 | 104 | | 8,131 |
| 5 工学 | 2,315 | 20 | | 2,335 |
| 6 産業 | 2,634 | 18 | | 2,652 |
| 7 芸術 | 2,404 | 12 | | 2,416 |
| 8 語学 | 2,878 | 37 | | 2,915 |
| 9 文学 | 3,629 | 8 | | 3,637 |
| 年報等逐次刊行物 | 4,612 | 0 | | 4,612 |
| 文部省移管図書 | 8,700 | 0 | | 8,700 |
| K 教科書 | 94,550 | 305 | | 94,855 |
| 教科書検定関係資料 | 10,686 | 211 | | 10,897 |
| Z 製本雑誌等 | 19,160 | 0 | | 19,160 |
| C 漢籍 | 19,810 | 0 | 19,810 | 0 |
| S マイクロフィルム | 5,100 | 0 | | 5,100 |
| SF マイクロフィッシュ | 27,207 | 0 | | 27,207 |
| A 地方教育資料 | 44,227 | 73 | | 44,300 |
| P 大学紀要 | 55,519 | 201 | | 55,720 |
| U CD | 122 | 0 | | 122 |
| V ビデオテープ | 15 | 0 | | 15 |
| Y 戦後教育改革史料 | 35 | 0 | | 35 |
| 戦後教育資料 | 4,646 | 0 | | 4,646 |
| SS・SSF近現代教育史資料 | 759 | 0 | | 759 |
| 文教協会資料 | 575 | 0 | | 575 |
| 貴 貴重図書 | 4 | 0 | | 4 |
| 合 計 | 469,397 | 2,526 | 19,810 | 452,113 |

| 洋 書 | 前年度 | 増加冊数 | 蔵書冊数 |
|----------------|--------|------|--------|
| 0 総記 ※1 | 1,728 | 0 | 1,728 |
| 1 哲学 ※1 | 2,880 | 0 | 2,880 |
| 2 宗教 ※1 | 1,186 | 0 | 1,186 |
| 3 社会科学 ※1 | 5,745 | 0 | 5,745 |
| 37 教育 ※1 | 22,124 | 0 | 22,124 |
| 4 語学 ※1 | 1,024 | 0 | 1,024 |
| 5 自然科学 ※1 | 3,375 | 0 | 3,375 |
| 6 応用科学 ※1 | 892 | 0 | 892 |
| 7 芸術 ※1 | 195 | 0 | 195 |
| 8 文学 ※1 | 238 | 0 | 238 |
| 9 歴史 ※1 | 2,581 | 0 | 2,581 |
| 年報等逐次刊行物 | 86 | 0 | 86 |
| 文部省移管図書 | 5,568 | 0 | 5,568 |
| K 教科書 | 10,094 | 0 | 10,094 |
| Z 製本雑誌等 | 6,266 | 0 | 6,266 |
| F 外国教育資料等 | 12,796 | 0 | 12,796 |
| S マイクロフィルム | 537 | 0 | 537 |
| U CD | 3 | 0 | 3 |
| KK 別置教材 | 22 | 0 | 22 |
| NDC分類(平成20年度～) | 3,002 | 271 | 3,273 |
| 合 計 | 80,342 | 271 | 80,613 |

※1 DDC分類による。洋書は平成20年度受入分からNDC分類に切り替え

オ. 教育研究論文索引・登録データ件数 281,816 件
 カ. 近代教科書デジタルアーカイブ・登録データ件数 31,802 件